



# みつやす さはら 充恭

佐原充恭後援会 〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1丁目1番地トヨタ紡織労組内  
TEL:0566(26)0385 FAX:0566(26)0415 不在時TEL:0565(52)3224 E-mail:mimi2002@katch.ne.jp

## 平成27年12月度活動報告

<http://www.m-sahara.jp> ← ホームページをぜひご覧下さい!!

### トピックス

## ◆ 12月定例会で一般質問に登壇しました ◆

### ①実災害時を想定した防災・減災施策を提案。

Q:電気等のインフラ復旧や救急・消防活動を、各事業者とどう連携して進めるのか?

市答弁:中部電力及び東邦瓦斯とは、総合運動公園を応急復旧の拠点とする「災害復旧用オープンスペースに関する協定」を締結している。その他事業者とも連携しながら、道路や通信網、上下水道の復旧を進めるとともに、衣浦東部広域連合(衣東)が救急・消防活動にあたる。災害対策本部が陣頭指揮をとり、全体の活動が適切に行われるよう努める。

★さはらの提言: 電気とガスは、今後小売が全面自由化されるが、有事の際も責任を持って対応できる事業者を選定して欲しい。消防・救急活動は、衣東に過度に依存せず、消防団や各地域の自主防災会も含めた刈谷全体の防災力を底上げする必要がある。災害対策本部には民間のインフラ事業者も入れるべき。中部電力と衣東は碧海5市が守備範囲なので、5市の災害対策本部間の連携も必要。



### ②多数の集客が見込める施設に福祉ショップ設置を提案。

Q:刈谷ハイウェイオアシスなど、抜群の集客が見込める商業施設や公共施設(将来事業含む)で、障がい者就労支援事業所の物品を販売するスペースを確保できないか?

市答弁:事業所の要望があれば、関係部署と連携をとり、施設の運営に支障の無い範囲で、協力の可能性を探っていきたい。こうした商品の購入を推進し、市民意識の向上を図ることが、障がい者の就労支援に繋がると考える。

★さはらの提言: 就労支援事業所からの物品調達を増やす取り組みを戦略的に推進して欲しい。また、拡販支援として、日本有数の集客力を誇る施設等に福祉の店を置けば、大幅な販売増が期待でき、事業所への強力なバックアップになる。ぜひ前向きに検討願いたい。

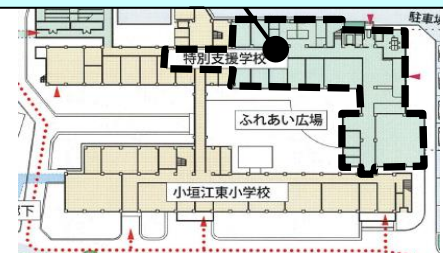
## ◆ 特別支援教育の更なる充実がはかられます! ◆

文教委員会で、私が提唱してきた知的障がいや発達障がい等のお子さん、そのご家族を総合支援する「子ども発達支援センター」的機能の必要性について、改めて市を質したところ、

『平成30年4月開校予定の刈谷市立の特別支援学校に、あらゆる障がい教育の相談・支援を行うセンター的機能を持たせたい。市内各校の特別支援教育の充実をはかるとともに、福祉・医療等との連携も今後検討していきたい。』

との答弁があり、市が設立に向けて動き出した事がわかりました。支援対象地域は衣浦定住自立圏域(刈谷、知立、高浜、東浦)です。刈谷市の決断に敬意を表します。着実に体制整備を進めて頂きたいと思えます。

お子さんの障がい種別を問わず、様々な教育相談ができるようになります!



### 12月のふりかえり

皆様におかれましては幸多き春を迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年は関係各位の絶大なるご支援を賜り、2回目の当選をさせて頂きました。引き続き、皆様の思いと、自らの信念に基づき行動してまいります。12月定例会では、私が提唱してきた特別支援教育全体を支援するセンターづくりが具体化するなど、充実した活動ができました。詳細については、近日発行予定の『紡ぎ織りレポート Vol.20』に掲載いたします。本年も変わらぬご指導ご鞭撻、ご支援を心よりお願い申し上げます。

ホームページをぜひご覧下さい!!



<http://www.m-sahara.jp>

刈谷市議 さはら

